

本院主導で実施した医薬品に関する医師主導治験結果に基づき薬事承認が得られました。

本学 内科系講座 小児科学分野 野津寛大教授が治験代表医師として実施した多施設共同医師主導治験*の治験成績に基づいて、製造販売業者である田辺三菱製薬株式会社が医薬品の薬事承認**を取得しました。田辺三菱製薬株式会社のプレスリリースは[こちら](#)。

本院は、臨床研究中核病院として承認されており、質の高い臨床研究や治験を推進し、病院の基本理念の一つとして掲げる『先進医療の開発と推進』を実現すべく、今後も職員一同、一丸となって取り組んで参ります。

*：製薬会社等ではなく、研究者が自ら立案計画実施する治験です。

**：今回は、母子感染によって聴覚障害や発達遅延などの重い後遺症を残す可能性がある最も頻度の高い先天性サイトメガロウイルス感染症のうち、出生時に何らかの臨床症状を有している症候性先天性サイトメガロウイルス感染症の児を対象に、バルガンシクロビルの有効性と安全性を評価するため、本治験が実施されました。その治験成績結果に基づき、薬事承認がなされました。